

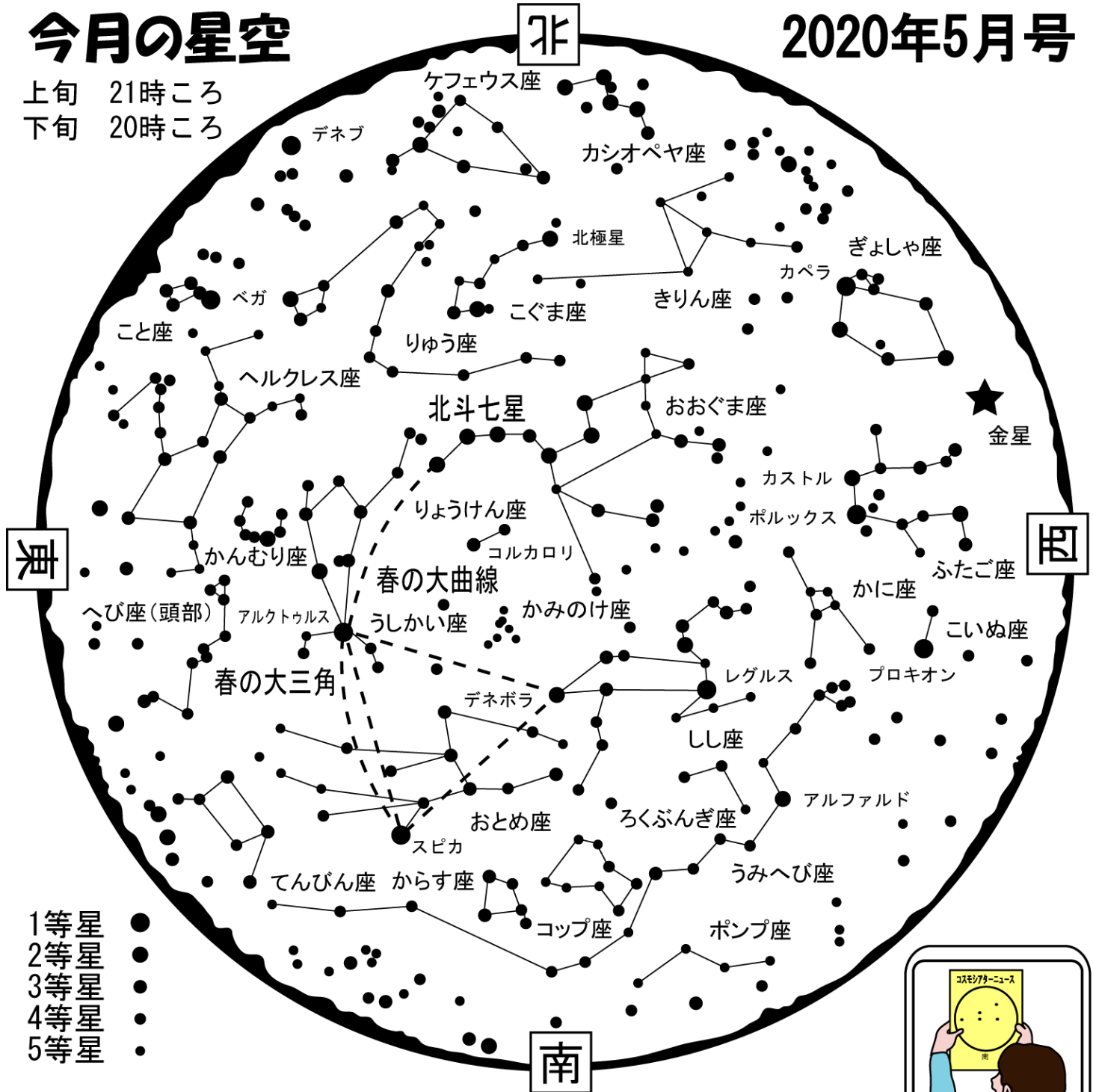
コスモシアターニュース

今月の星空

北

2020年5月号

上旬 21時ころ
下旬 20時ころ



- 1等星 ●
- 2等星 ●
- 3等星 ●
- 4等星 ●
- 5等星 ●

今月の惑星の動き

水星：下旬の夕方、西の低い空に、見えます。

金星：夕方、西の空に見えます。明るさは-4.5等星です。21時ころに沈みます。月末は見えません。

火星：明け方、南東の空に見えます。明るさは1等星です。

木星：明け方前、南の空に見えます。明るさは2等星です。

土星：明け方前、南の空に見えます。明るさは1等星です。

今月の月の満ち欠け

上弦：1日(金) 満月：7日(木) 下弦：14日(木) 新月：23日(土) 上弦：30日(土)



自分の向いている方向を下にして、見てください

6日(水)、明け方、みずがめ座流星群が極大

彗星から出るチリが燃えて光って見える群流星は、地上から見ると、ある地点(放射点)から全天に流れていくように見えます。この放射点がある場所の星座の名前をとり、何々座流星群と呼びます。

さて、今月の6日(水)明け方に、みずがめ座流星群が、極大(一番多くなる)となります。みずがめ座流星群は、特に東の空に多く現れます。

放射点は、真夜中すぎに昇り、明け方にかけてだんだん高くなります。よって、放射点の高くなる明け方前の午前2時ころから午前4時ころに、流星を見ることができます。ただし、今年にはほぼ満月の月が夜空に輝き、条件は良くありません。

実際見られる流星は、極大のころ、松山市内で1時間あたり数個以下でしょう。また、街明かりのない条件が良い所では、1時間に5個くらいの流星が見えるかもしれません。なお、この前の、4日と5日の明け方も同じくらいの流星が見られますので、4日から6日の晴れた時に見るといいでしょう。

13日(水)、未明、南東の空で、月と木星、土星が並んで輝く

13日(水)の午前0時半ころ、南東の空からほぼ半分欠けた月が昇ります。この月の上側を見ると、二つ明るい星が見えるでしょう。このうち右側の明るい星が木星、左側の少し暗い星が土星になります。

月が昇ったころは、高さが低く見つけにくい状態です。見やすいのは、月の高さが少し高くなる午前3時ころです。

15日(金)、明け方、南東の空で、月と火星が並んで輝く

15日(金)の未明、午前2時ころ、南東の空からほぼ半分欠けた月が昇ります。この月の左側を見ると、オレンジ色の明るい星が見えます。この星が火星になります。

月が昇ったころは、高さが低く見つけにくい状態です。見やすいのは、月の高さが少し高くなる午前4時ころです。

22日(金)、夕方、西の低い空で、金星と水星が並んで輝く

夕方の西の低い空に、金星が明るく輝いています。この金星の左側に輝く星が、水星になります。水星は金星より暗いですが、1等星の明るさがあるので、肉眼で見ることができます。なお、この接近は前後数日続きますので、近い晴れた日に見るといいでしょう。ちなみに、見やすい時間は20時ころです。ただし、時間が早いと空が明るく、遅くなると高さが低く見にくくなります。できるだけ時間を守って、地平線付近まで開けたところをご覧ください。

24日(日)、夕方、西の低い空で、月と金星、水星が並んで輝く

24日(日)の夕方、接近した水星と金星に月が加わりより、にぎやかな眺めとなります。三つの星の並びは、金星を基準にして、左側が月、左上が水星です。この日は、大変細い月なので、夕焼けが明るいころは、見つけにくいかもしれません。

見やすいのはやはり、20時ころの西の低い空です。翌日は、月が離れていきますので、この接近は24日限りとなります。

春の星を見つけよう

春の夜空には、「春の大三角」と呼ばれる大きな三角の形に並ぶ星があります。その中で最も明るい星が、「うしかい座」の「アルクトゥルス」です。

「アルクトゥルス」は、21時ころですと、東の空高く見えるいちばん明るい星です。この星を目印に、南の空を眺めると、右下に「おとめ座」の「スピカ」、右側に「しし座」の「デネボラ」が見つかります。そして、これらの星を図のように結ぶと、「春の大三角」が完成します。

右の図は、21時ころ南の空を見た時の様子です。左が東、右が西になります。またちょうど頭の上に見える、「コルカロリ」と「春の大三角」を結ぶと、「春のダイヤモンド」が完成します。この他、北の空には、「北斗七星」が輝いています。この先の星の並びを結んで南側に延びていくカーブを、「春の大曲線」と呼びます。この途中には、「アルクトゥルス」、「スピカ」が輝いていることとなります。なお、この二つの星は、春の夜空で明るく目につく星で、春の夫婦星と呼ばれています。いっぽう、「デネボラ」や「コルカロリ」は、少し暗めの星なので、分りにくいこともあります。

